

訪問リハビリ

「訪問リハビリ」ってご存じですか?「訪問リハビリ」とは、リハビリ専門職(理学療法士、作業療法士)が、ご自宅に訪問リハビリテーションを提供するサービスです。現在、済生会訪問看護ステーション白鷗は4人のリハビリ専門職(理学療法士1名、作業療法士3名)が在籍しています。

「家族や友達との外出がおっくうになった」「趣味や地域活動に参加したい」「自宅で転ぶことが多くなった」といった不安はありませんか?

私たちは住み慣れた地域で安全に楽しく生活するためのサポートをしています。実際に生活している環境に合わせて、生活に直結した動作(寝返り、移動、食事、家事、外出など)を個別に練習します。他にも介助方法の助言や環境調整(福祉用具の選定、段差解消や手すり設置など住宅改修の相談指導)を行います。ご興味のある方は、主治医または介護支援相談員(ケアマネジャー)にご相談ください。



◇問い合わせ先◇
済生会訪問看護ステーション白鷗(はくおう)

電話(0859)42-3163
<https://saiseikaihamakaze.org/>
管理者:木村、宮崎



なでしこプランについて



済生会には生活困窮者を支援する「なでしこプラン」という事業があります。「なでしこプラン」では、病院や施設の利用者だけではなく、地域の実情に応じて対象者を広げた様々な活動が行なわれています。その一環として、はまかぜでもこども食堂や認知症カフェを実施しています。たくさんの地域の方にご参加いただいておりますが、現在は新型コロナ対策のために実施できていません。こども食堂では、代わりに登録児童のみなさんへ毎月食品やお菓子をお届けしています。社会福祉法人として地域に貢献したい気持ちがあり、そしてなにより早くみなさんとお会いしたい気持ちで職員ももどかしく思っています。感染状況により実施の検討をしていきたいと思っております。再開した際にはぜひご参加ください。



はまかぜ便り

令和5年春号



4月10日発行

介護老人保健施設はまかぜ はまかぜ広報委員会 〒684-0062 鳥取県境港市蓮池町78番地1 TEL 0859-42-3190



業務奨励賞・永年勤続表彰

1月11日に令和4年度鳥取県済生会表彰が行われ、はまかぜは功労表彰と勤続表彰を受けました。

- 業務奨励賞・・・はまかぜ看護師長 渡部佐枝子
認知症カフェや子ども食堂の立ち上げや運営に地域貢献活動に尽力し受賞
 - はまかぜ職員一同・・・施設内でのコロナウイルス感染症に対して拡大させることなく看護と介護を成し遂げたことにより受賞
 - ステップリハビリスタッフ一同・・・地域の方々の健康寿命の延伸に寄与し地域貢献やケアセンターの周知したことにより受賞
- 勤続表彰では、20年宮本恵理子(看護師)、10年西山望美(介護福祉士)、今田優貴(介護福祉士)、小池葉子(介護福祉士)、寺澤清子(事務)が表彰されました。

介護

〈着脱方法と服選びを紹介〉

「脱健着患」(だっけんちゃっかん)

脱健着患とは、脱ぐときは痛みがない手から脱いで、着るときは麻痺や痛みなどのあるほうから手を通してもらうことで負担を少なくスムーズに着替えを行うことができます。



着替えの介助ポイント②

関節をしっかり支えましょう。袖を通す際に肘やひざ、手首・足首などを支えて関節を安定させましょう。無理に腕や足を引っ張り着替えさせるとケガにつながりますので気をつけましょう!

寄贈品

境公民館より牛乳パックを再利用した小物入れ、折り紙で作成したこまや飛行機といったものを今回も寄贈していただきました。頂いたものは、利用者の各テーブルに置き使用させていただきます。

着替えの介助ポイント①

着替えやすい衣類を選びましょう。伸縮性のある生地やゆとりのあるサイズ、大きめボタン、前開きやマジックテープ使用したもの、ウエストがゴム製品をおすすめします。

通所

口腔体操の充実を目指して!!

～新しいモニターが仲間入り～

コロナ感染対策の一環として口腔体操の時間を分散し実施しています。利用者様が口腔体操を取り組みやすくするために新しくモニターを購入しました。

大きな画面で動画を見ながら集中して口腔体操に取り組んでいます。



応用歩行練習の取り組み

はまかぜデイケアでは、応用歩行練習として、おもり入りの袋を持ち歩行を行って頂いています。日常生活の中でいろいろな場面を想定し1kg、1.5kgの袋を用意しています。ご利用者様のできるようにしたいを支援していきます。



はまかぜにも春が近づいています

はまかぜでは、自宅で「花の手入れがしたい」「畑作業が続けたい」という目標に向かい実践的な活動も行っています。数年前に寄贈していただいた花も、利用者様や職員のおかげで今年もきれいに咲きました! 桜のつぼみがふくらんできて、もう少し暖かくなれば屋外歩行の練習も気持ちよく行えるようになりますね。

入所



12月行事

昨年12月、はまかぜにサンタクロースがクリスマスプレゼントを持ってやってきました。ご利用者さんお一人おひとりにプレゼントのひざ掛けを手渡すと受け取られた皆さんは、「嬉しい、ありがとう」と喜んでおられました。そして、毎年恒例のケーキバイキングが始まり色とりどりのケーキやフルーツを堪能されました。



1月行事

新年会を行いました。今年もはまかぜ社の鳥居を作りご利用者さんに絵馬を書いてもらい正月の初詣の雰囲気味わって頂きました。その後は、チームに分かれて干支合わせゲームで白熱し盛り上がりました。今年も皆さんにとって良い年になりますように。



2月行事

今年のはまかぜの節分は一味違いました。赤鬼が現れると利用者さんは「鬼はそと! 福はうち!」と言い豆に見立てたボールを投げると同時にティラノサウルスが登場し鬼退治してくれました。ティラノサウルスを初めて見て皆さん、いろんな表情や反応をされ非常に盛り上がりました。最後は、ティラノサウルスとジャンケンしチョコレートもらいラジオ体操を皆さんと一緒にしてもらいとても楽しい節分となりました。

